

発想の転換が大事

中小企業運動部 夏期実務者研修会

7月11日、12日、山口市湯田温泉で第70期中小企業運動部夏期実務者研修会がひらかれ、書記局2人が参加した。

はじめに、吉田勝夫・中央中小企業運動部長から「竹皮草履とヘップサンダルを結びつけようと岡山の部落産業であったイグサとヘップを結びつけ、爆発的に売れた成功例がある。伝統を守りながら革新し、発想の転換が大事」とあいさ

つと問題提起がなされた。研修①「部落解放運動の現状と課題」では、松岡徹・中央本部書記長から、水平社創立90周年は、言い換えれば90年も差別が続いてきたということ。部落差別撤廃は私たちの責務。また、TPP問題はアメリカ型の関税で、それを押し付け



あいさつする吉田勝夫・部長



ハイトスピーチについて講演する
有田芳生・参議院議員

てくるのが問題。さらに、参議院選挙や戸籍謄抄本不
2日目は、研修③一般社団法人山口県観光連盟の松井邦昭・専務理事より「おもしろいぞ山口県に住んでよし、訪ねてよしの地域づくり」と題して、観光紙芝居の作成や実演、山口県

正取得事件、本人通知制度等の問題提起もなされた。次に研修②「日本版ヘイトスピーチ批判」奴らを通すな(ドロレス・イバルリー)について、有田芳生・参議院議員から講演をうけた。

今後の日程

- (9月)
- 9/12 企業連第43回定期総会(市民会館)
- 9/13 全国青年集会 要員会議 (同和企業センター)
- 9/19 第2回中央生活労働運動部会議(大阪) Y社東京本部 打ち合わせ(東京)
- 9/20 狭山ピラ統一行動
- 9/21~22 第57回全国青年集会 (県民文化会館)
- 9/24 那賀支部定期大会 (総合センター)
- 9/25 第14回和歌山・人権啓発研究会 集会実行委員会 (研究所)
- 9/26 農林漁業運動部会議 人権啓発シリーズ講座第2回 (プラザホープ)
- 9/27 全国労働対策部会議 (東京) 厚生労働省交渉 (東京)

- (10月)
- 10/1 教宣部・事務局会議
- 10/2 教育文化運動部会議

<狭山学習会>
9/24 那賀、新宮

<各市町村交渉>
10/3 田辺、東牟婁
10/7 和歌山市、串本
10/8 紀の川市
10/11 岩出市



あいさつする吉岡正博・部長

吉岡正博・生活労働運動部長のあいさつ、第70期運動方針の確認、第21回中央福祉学校の運営方法について意見が出され、次回の会議で決定することが確認された。

8月7日、大阪HRCビルで第70期第1回全国生活労働運動部長会議がひらかれ、平見良太・部長と事務局で出席した。

隣保館について議論、集中する

全国生活労働運動部長会議

かには貸館や休館している館もある。かつらぎ町の隣保館(6館)返上問題について、県の人推協交渉でも要求したが、地域住民の思いもあり、今後、県隣協とも話し合っていくことを報告した。

吉岡部長のまとめで、隣保館を解放運動にどう寄与していくかを工夫しなければならぬ。実態調査は必要とされており、今後なんらかの手法を論議していく。市町村レベルの問題については、サポートチームをつくり、どういう支援ができるか考えていく。周辺住民との問題は、隣保館がコミュニティセンター的な地域福祉としてのセトルメントへ移行してきている。地域福祉計画のなかで、拠点施設としてうまく位置づけしていくことが大事と訴えた。

してもTPP問題やハイパーインフレの対策を講じなければならぬ。皆さん2日間、お疲れ様でした」と閉会あいさつで終わった。

最後に山崎鈴子・副部長から全国の隣保館施設の現状が報告され、非常に参考になった。情報収集し、運動のなかで隣保館が()

和歌山市ブロック 総会ひらく

8月7日、同和企業センターで13年度和歌山市ブロック連絡協議会総会をひらき、県連執行委員、支部三役、ブロック役員約40人が集まった。

瀧口秀光・議長のあいさつ、藤本哲史・事務局長の経過報告、辻川哲史・会計

第一回障がい者部会

アンケート調査を実施

第2回障がい者部会を7月25日、県連事務所で行き、平見良太・生活労働運動部長、歌坂憲彦・部員、橋本和弘・部員、事務局3人が参加した。

部会の方針として、部落解放同盟の障がい者部会であることをふまえ、当事者の思いにしっかり光をあてて実態を把握することを確認した。また、県隣協との話し合いや実態調査アンケート、16年から施行される障害者差別禁止法、障害者の権利に関する条約などについても議論し、92年に県がおこなった「同和地区障害者実態調査」を参考に隣保館を巻き込んだアンケート調査をおこなうことを決定した。

() どう活用されなければならないのか議論していきたいとしめくくった。

監査から予算・会計監査報告がなされ、今年度対市交渉の日程・行動と要求項目の確認をおこなった。本人通知制度の意味と登録を提案し、総会を終えた。

- 役員
- 議長 瀧口 秀光
- 副議長 岡本 峯雄
- 事務局長 藤本 哲史
- 事務局次長 田中 博之

支部で大会ひらく

●岩橋支部定期大会が8月27日、岩橋文化会館でひらかれた。役員は昨年のおり。

支部長 吉本 拓司

支局からの お知らせ



お気軽にお電話を!

和歌山支局では、各支部でのとりくみを積極的に紹介していきたいと思えます。支部活動や子ども会活動など、支局までお知らせいただけます。取材に走ります。もちろん、投稿記事も大歓迎! 写真を添えて支局までお送り下さい。

(発送先) 〒640-8314
和歌山市神前405-3
部落解放同盟県連合会内
解放新聞和歌山支局宛